

議 事 録

業務件名		須崎市公共下水道施設等運営事業	
日 時		令和 6 年 7 月 25 日 (木)	自 13:30 ~ 至 14:30
出席者	須崎市上下水道課 4名		
	須崎市環境未来課 3名		
	(株) クリンパートナーズ須崎 (以下 CPS) 7名		
打合せ場所		須崎市役所	記録作成者 CPS
資料	・ 令和 6 年 6 月度すさき家パートナー会議資料 (CPS)		
打合せ事項、対策・合意事項等			
令和 6 年 6 月度すさき家パートナー会議			
1.出席者を確認した。			
2.今月のセルフモニタリングのチェック項番について			
・セルフモニタリング会議で確認したチェックリスト項番を示した。			
3.経営に関する業務			
・6 月度の財務状況を報告した。			
・法令順守、情報公開に関して、特に問題が無いことを確認した。			
・6 月 14 日に浦ノ内小学校 4 年生の社会科見学会が行われたことを報告した。			
4.汚水管渠			
・当月は、日降水量 100mm 以上の降雨が 6 月 9 日に発生したため大雨後の巡視を実施した。大雨の影響と考えられるような新たな路面状況の変化、道路陥没の兆候等は確認されなかった。			
・9 人孔の巡視・点検を行った。113(S296)については、管口上部に腐食による劣化が見られるため、今後継続的に巡視点検を行っていく。			
・修繕推奨項目リストは、前月から変更なし。			
5.雨水管渠			
・当月は 9 人孔の巡視、点検を行った。			
・938(10-R5)について、床板の大梁に腐食による劣化が見られるため、今後継続的に巡視点検を行っていく。			
・修繕推奨項目リストは、前月から変更なし。(次項へ続く)			

打合せ事項、対策・合意事項等
6.終末処理場
<ul style="list-style-type: none"> ・6月の降水量は、梅雨入りしたことから降雨日数も多く、過去2番目の降雨量となった。なお、流入水量については、降雨量に応じた増減を示す結果となっている。
<ul style="list-style-type: none"> ・放流水質は全項目で基準値を満足する結果であった。
<ul style="list-style-type: none"> ・5日、No.1、2汚水ポンプの分解清掃が完了し、絶縁不良は解消された。現在、即時使用可能な状態で格納されている。
<ul style="list-style-type: none"> ・15日、背負い型草払い機を購入し、欠品、破損等の不具合の確認、組立、試運転、調整を行い、現在、使用している。(修繕推奨機器リスト掲載のNo.4の対応が完了した。)
7.クリーンセンター横浪
<ul style="list-style-type: none"> ・17日及び20日、破砕機の立ち上げ時にNo.1搬送コンベアインバータに過負荷が発生した。通常は一階フロアの制御盤に、一括故障ランプが点灯し警報ブザーが鳴る仕組みだが、今回は作動しなかった。(インバータ上ではリセットできたが制御盤には表示されない。)
<ul style="list-style-type: none"> ・20日、日立造船と原因を確認したところ、ショックリレー下に位置するリレー群のうちの一つが正常に作動していないことが判明した。この状態のまま運転を継続した場合、ほかの異常が発生した際にも故障ランプ及び警報ブザーが正常に作動しない恐れがあることから早急なリレー交換が必要となる。(後日、リレーが直接の原因ではないことが判明し、現在対応中)
<ul style="list-style-type: none"> ・浸出水処理施設について、6月の処理水量は、過去5年で最も少なくなった。また6月の降雨量は梅雨入りしたことから降雨日数も多く、過去5年で比較的多くなっているが、月間処理水量は少なめの値となっている。
<ul style="list-style-type: none"> ・6月の処理水量は、運転調整を行いながら110 m³/日を確認し、良好な水質を維持できた。
<ul style="list-style-type: none"> ・6月20日に法定の放流水検査42項目、地下水検査29項目及びダイオキシン類の調査を行った。水質検査結果は、全項目について基準値を満足している。
<ul style="list-style-type: none"> ・原水ポンプはNo.2の1台のみの連続稼働運転となっていたが、12日、No.1ポンプの更新工事が実施され、2台での交互運転が可能となった。また併せて原水槽内の原水ポンプ着脱装置の更新も行われたことで揚水量減少等のトラブルが起きにくくなったと考えている。(修繕推奨機器リスト掲載のNo.12、13の対応が完了した。)
<ul style="list-style-type: none"> ・19日の点検時、原水槽フリクトL2の動作異常により原水槽水位が低下していた。そのため原水槽フリクトスイッチを引き上げて清掃、動作確認及びフリクト位置の調整を行い、通常運転に復旧させた。
8.漁業集落排水処理施設
<ul style="list-style-type: none"> ・5地区の対象施設の内、戸島地区を除く4地区は6月8日、22日、戸島地区については22日に保守点検を行った。
<ul style="list-style-type: none"> ・5日、池ノ浦地区の停電警報の通報があり、現地を確認したところ施設に異状は見られなかった。雷による瞬間停電が原因と思われる。
<ul style="list-style-type: none"> ・戸島地区の中継ポンプ槽制御盤内部の部品交換(サーマルスイッチ等)については、発注済みで、現在、交換部品の納入を待っている状況である。(部品の納期は未定)
(次項へ続く)

